

ジャポニスム 2018 公式企画

第 3 回全仏高校生日本語プレゼンテーション発表会

実施概要

主催：国際交流基金パリ日本文化会館

後援：在フランス日本国大使館

特別協賛：全日本空輸株式会社

協賛：日本航空株式会社 東日本旅客鉄道株式会社
日本政府観光局(JNTO) NHK コスモディア

日時：2019年2月9日(土) 13時30分～18時30分(予定)

会場：パリ日本文化会館(101 bis quai Branly 75015 Paris) 大ホール

趣旨：日本語を学ぶ高校生に学習成果発表の機会と知的挑戦の舞台を提供し、フランスの学校教育における日本語教育の振興及び日仏交流の発展に資することを目的とする。

対象：フランスの中等教育後期課程(lycée)に在籍し日本語を履修中の高校生で、学年は問わずB1レベルの日本語能力がある者。なお、参加にあたり学校の推薦と保護者の同意を得られること。

参加単位：生徒2名または3名で応募単位とする。応募は一校につき一組。

テーマ：「日仏交流、この人に注目！ージャポニスム 2018につながる人と歴史ー」

課題：テーマについて、自由な発想と形式で発表内容を構築する。日仏文化交流と相互理解に貢献し社会に影響を与えた人物の中から、発表者が注目すべきだと考える人物を選び、リサーチや取材に基づき紹介のプレゼンテーションを行う。なお、日仏友好160周年記念「ジャポニスム 2018」の各種事業と関わりのある人物を取り上げることを期待する。

ジャポニスム 2018 ホームページ：<https://japonismes.org/fr/>

使用言語：発表は日本語。但し、聴衆のためスライドでフランス語字幕を提示すること。

発表時間：10～15分

発表者：審査(エントリーシートと動画)によって選抜されたチーム4～5組程度。

原則として、第1外国語または第2外国語として日本語を履修中の生徒によるチームを最大2組、第3外国語として履修中のチームを最大3組、OIB(Option internationale du baccalauréat)コースのチームを最大1組選出する。

※ Île-de-France 圏外からの参加の場合、必要に応じて発表者と引率教師(各校1名)の交通費(公共交通機関利用の場合に限る)、宿泊費をパリ日本文化会館支援協会の資金的協力を得、当館が直接手配いたします。

応募及びエントリー審査

応募方法：オンライン登録を行った後、エントリーシートと動画データを提出。

オンライン登録フォーム：[参加者向け情報ページ](#)からアクセスしていただきます。

※ 情報ページリンク：https://sites.google.com/site/nihongomcjp/home/journee_exposes/session3

オンライン登録締切：2018年11月15日(木)

エントリーシートと動画データの提出締切：2018年11月29日(木)

※ 応募要項及びエントリーシートは、[参加者向け情報ページ](#)からダウンロードしていただきます。

※ どの人物について発表するかを決める際に、歴史上の人物を選ぶ場合には、人物リストを参考にしてください。人物リストは[参加者向け情報ページ](#)からご覧いただけます。もちろん、リストにない人物を選んでもかまいません。現在活躍している人物を選ぶ場合には、可能な限りその人物や関係者へのインタビューなど直接取材の結果をとり入れた発表にしてください。

動画：エントリーシートの内容をもとに、以下のAからEすべてについて、日本語で5分以内の動画を作成してください。

- A. メンバー自己紹介 B. 紹介する人物はだれか。なぜその人物を選んだか。C. 発表の流れ
- D. 発表内容がバカロレアの文化テーマ（「神話と英雄」「場所と交流」「権力の場と形態」「進歩の思想」）とどのように関連付けられるか。E. リサーチの計画について

※ 必ずメンバー各人が均等に発言すること。

エントリー審査の選考基準：テーマ・課題の理解、内容、構成、表現力（伝達性・創造性・芸術性）、批判的思考力、情報分析・活用能力など。

エントリー審査の結果通知：2018年12月初旬にメールで通知します。

プレゼンテーション発表会

問題提起や提案、同世代へのメッセージがある発表を期待しています。情報を批判的に捉えて自分たちの考えをまとめ、メンバー全員で協働して創造的な発表を実現しましょう。

プレゼンテーション原稿とスライド（パワーポイント）の提出期限：2019年2月1日(金)

※ 参加が決定した生徒および担当教師には発表会までの準備過程で、パリ日本文化会館日本語事業部よりリソースの紹介など教育的なサポートを提供します。また、プレゼンテーションのリハーサルの様子を動画に撮ってご提出いただき、それに対してアドバイスをいたします。

※ 本年は「ジャポニスム2018」を記念し、日本でフランス語を学んでいる高校生をフランスに招聘し、同じ課題についてフランス語で発表していただきます。なお、発表後はインタビューセッションや懇親会等で日本人高校生との交流を予定しております。

賞品：発表者全員に賞品、賞状を授与。

写真撮影の承諾：発表会当日はスタッフが写真・動画等の撮影を行います。撮影物はパリ日本文化会館Webサイトおよび国際交流基金の出版物への掲載させていただく可能性がありますので、参加者には保護者の同意書の提出をお願いします。

お問い合わせ先：パリ日本文化会館 日本語事業部 nihongo.contact@mcjp.fr（担当：近藤、井上）